



大分市議会議員 **たかの** ひろゆき 博幸

2022.8
No.67

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186
E-mail: takano.hiroyuki.0425@gmail.com

空き家は地域社会全体の問題 ～ 増え続ける空き家 ～

近年、少子高齢化の進展や本格的な人口減少社会の到来により、全国的に空き家が増加しています。大分市が実施した調査によりますと、2015（平成27）年度3138件、その内周辺に悪影響を及ぼす可能性有り451件、2020（令和2）年度3408件、その内周辺に悪影響を及ぼす可能性有り620件と増加しています。

特に適切な管理が行われていない空き家については、景観、防災、衛生などのさまざまな面で周辺の生活環境に悪影響を及ぼしており、社会問題となっています。

近所に空き家があり、樹木などが生い茂っており、通行の妨げになったり、近隣の敷地へ入り込んできて困っている場合は、住宅課の窓口で相談を受けつけています。また、直接窓口を利用できない場合は電話相談でも可能です。

空き家に関する問題は、既に空き家の状態であるものはもちろんのこと、ゆくゆくは空き家になるかもしれない「建築物等を所有している全ての方」にかかわる問題です。空き家に関する問題を地域社会全体の問題として捉え、行政、市民、事業者等が連携し、多面的に取り組むを進めていく必要があります。

草木の繁茂



道路や隣家にはみ出したり、害虫などが集まり巣を作るきっかけになります

家が倒れる



道路の通行を妨げたり、通行人に被害を与える恐れがあります

火災



火事がおきると気づくのが遅れ、周辺に大きな被害を与える恐れがあります

大分市土木建築部住宅課 電話 585-6012

6月議会

6月13日～27日までの間、第2回定例議会が開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症対策に加え、ウクライナ情勢等による原油や物価の高騰に対する緊急対策などが補正予算として承認されました。

詳細は下記の通りです。



6月議会

補正予算**◎新型コロナウイルス生活困窮者自立支援金事業・・・4,650万円**

収入が少なくなった人に対して支援金を給付する事業を、8月末まで延長します。
(1人世帯で月6万円・2人世帯8万円・3人世帯10万円を3カ月間)

◎幼児教育・保育施設等給食材料費高騰対策事業・・・8,500万円

認可・認可外保育所や私立幼稚園に食材費の高騰に対する補助をします。
(園児1人500円)

◎経営安定化資金緊急支援融資事業・・・2億7,200万円

経営安定化のための融資枠貸付金の信用保証料と利子を市が補助します。

◎プレミアム付商品券発行事業・・・7億円

額面1万3,000円の商品券を1万円で発行する大分商工会議所の事業に補助します。
申し込みは9月の予定。

◎認定農業者肥料等価格高騰対策事業・・・5,100万円

認定農業者に肥料・農薬の価格高騰分の3分の1の補助をします。

◎畜産飼料価格高騰対策事業・・・4,300万円

畜産経営者に飼料の価格高騰分の3分の1を補助します。

◎園芸振興総合対策事業・・・2,500万円

認定農業者へ、栽培施設の整備改修にかかる経費の補助をします。

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業・・・11億円

3回目終了した60歳以上の方と18歳以上の基礎疾患のある方に、4回目のワクチンを接種します。

◎新型コロナウイルス感染症対策事業・・・2億3,030万円

自宅療養者の医療支援と食料配送をします。

◎水田機能維持対策事業・・・920万円

治水等のための水田管理作業にかかる経費に補助します。

◎高崎山自然動物園の第2駐車場の 復旧工事・・・4,000万円

1月に起きた日向灘地震で壊れた箇所の
復旧工事です。



高崎山駐車場の被害

◎新環境センター整備事業

・・・1,160億円（20年間の運営費も含む債務負担行為）

上戸次に建設予定の新環境センターの整備を進めます。運営費も含めた20年間の債務負担行為の予算です。（今後、業者選定し、令和9年10月供用開始予定）

一般議案

◎地方税法等の一部改正（住宅ローン控除期間延長）

住宅をローンで新築を買った場合、所得税を0.7%控除する期間が、10年間であったものを、認定長期優良住宅と一般住宅で令和4、5年に入居した場合に13年間に延長します。

◎子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

小中学生の医療費について、入院の費用の無償化に加え、通院の医療費も市民税非課税世帯は無償とし、課税世帯は1医療機関1カ月4回までは500円の負担とし、5回目以降は無償とします。

◎市立認定こども園条例の一部改正

令和2年3月に策定の「大分市立認定こども園設置計画」に基づき、これまで設置された「のつはる」「さかのせき」のこども園に続き、「かないけ認定こども園」を令和5年4月設置のために、条例を改正します。



かないけ認定こども園（完成予想図）

◎大分市営住宅条例の一部改正

入居者の高齢化などのため、階の下部屋への住み替えをする場合、これまでは、市営から県営への住み替えはできましたが、県営から市営へはできませんでした。これを条例改正で、市営と県営の間での住み替えが可能となります。

◎関崎海星館条例の一部改正

関崎海星館のリニューアルに伴い、新たにプラネタリウム設備を導入し、料金を改正します。入館料は徴収せず「天体観測室」と「プラネタリウム」の観覧料を設定します。

◎市国民健康保険税条例の一部改正（専決処分として承認）

課税限度額について国民健康保険税は2万円、後期高齢者支援金等課税は1万円ほど引き上げます。（課税限度額は国保で65万円、後期高齢者が20万円になります。）

【意見書】

次の意見書が採択され、関係機関へ送付されました。

◎国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書

7月20日を海の日として制定当初の趣旨から固定化することを求めます。

◎2022年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書

今年度の本県の最低賃金を引き上げ、そのために中小企業等への支援拡充を求めます。

〈我が会派から提出し、不採択になったもの〉

◎地方財政の充実・強化に関する意見書

コロナ禍への対応もあり、地方財政の充実強化の財政措置を求めるものです。

◎教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度堅持並びに拡充に係る意見書

35人学級の実施と義務教育国庫負担制度を堅持し拡充することを求めます。

公園を利用する人が快適に過ごせるために

先日、市民の方から「公園のトイレに行ったらトイレットペーパーがなかったので、大分市に伝えてください」とのことでした。

大分市内には公園が825箇所あり、そのうちトイレを設置しているのは439箇所（516棟）となっています。公園の管理（清掃等）については、市が委託して



七瀬川自然公園

いる公園や公園愛護会が管理している公園にわけられます。市が委託している公園は週2回清掃しますが、その際にトイレットペーパーの補充はしていません。管理者が常駐し、毎日清掃している七瀬川自然公園や、まちなかの若草公園など限られた公園のみ置かれています。その理由として、以前に平和市民公園では管理人がいてすべてのトイレにトイレットペーパーを置いていて補充もしていましたが、管理人の目の届かない所でトイレットペーパーを持って帰ったり、便器の中に投げ入れたりといったことが後を絶たないということがあり、一般の公園のトイレには置かないようにしているとのことでした。

公園は、子どもたちの遊びの場であり、高齢者の憩いの場でもあります。公園を利用する人が快適に過ごせるために、ある程度人が集まるような大きな公園では、いたずら防止策を講じて、トイレットペーパーを置くように検討してはどうかと担当課に要望しました。引き続き他都市の事例を調査・研究しながら提言していきます。

たかのっ走る



4月

4日	広報委員会
15日	西寒多神社例大祭
21日	議会運営委員会、 市議会感染症対策会議運営会議
26日	市営住宅入居者選考委員会 ななせの火群まつり振興会総会
28日	田尻校区 児童育成クラブ運営委員会・総会

5月

8日	田尻GH連合自治会総会
23日	ホームタウン推進協議会総会

26日	大分市まつり振興会総会
28日	市議会西部地区防災会議
30日	大分市観光協会定時社員総会

6月

6日	議会運営委員会、防災会議運営会議
9日	種子条例学習会
15日	議会運営委員会
23日	議会運営委員会
24日	子ども育成・行政改革推進特別委員会
27日	市議会防災会議、広報委員会